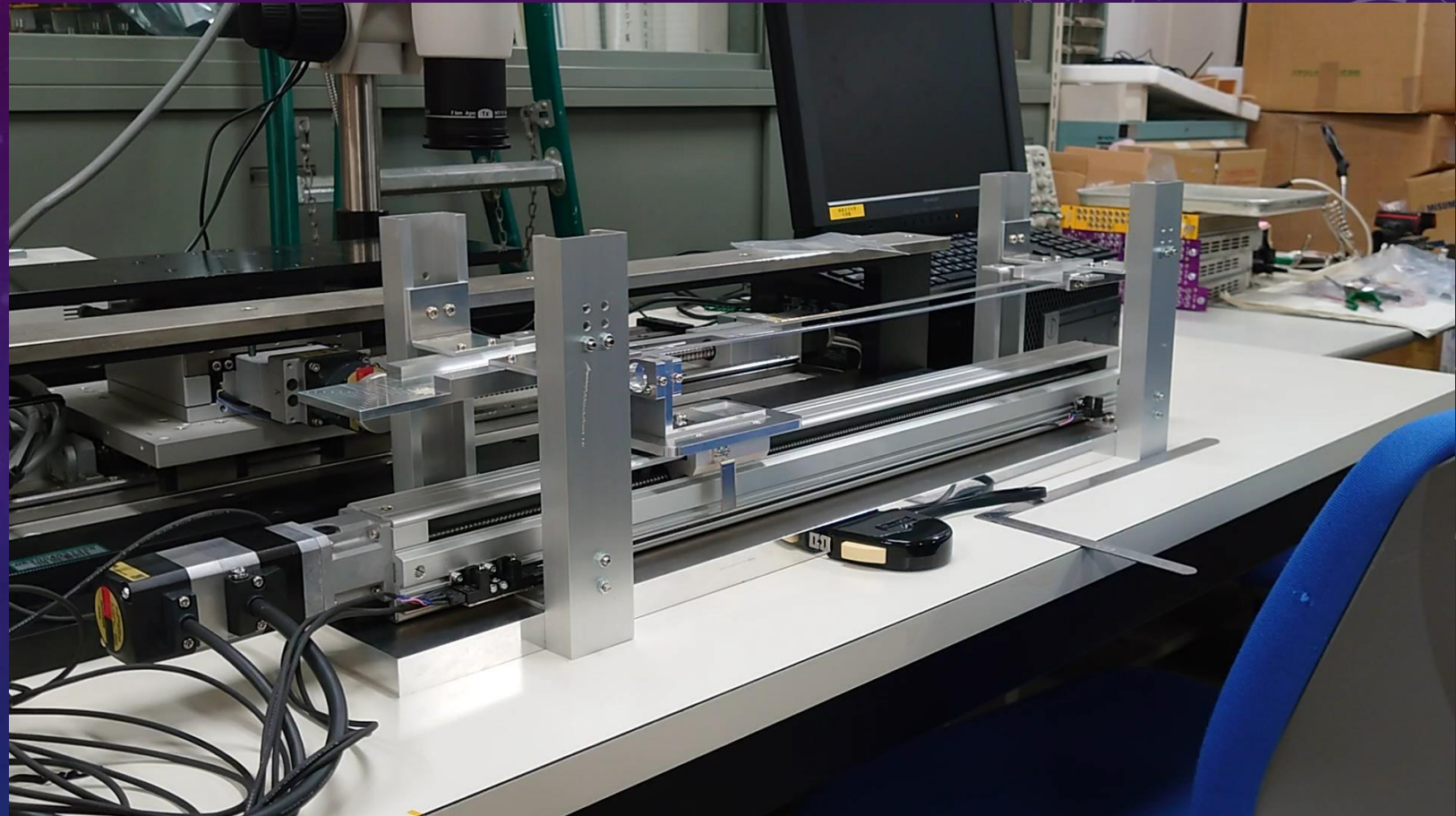


線源測定用治具について

NWU

並本ゆみか

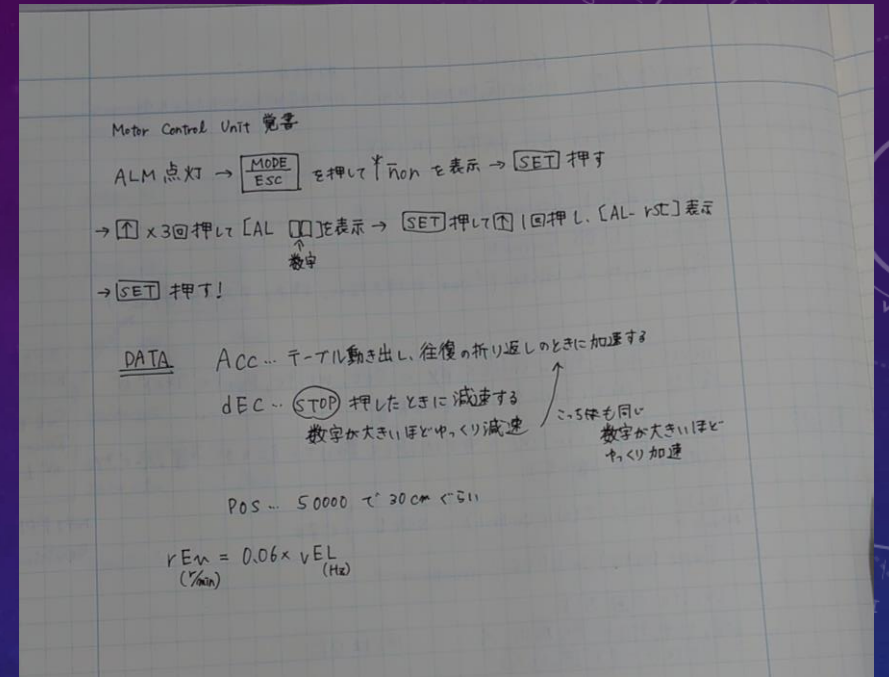
線源測定用治具について①



- Han-Shengデザインの線源測定治具が金曜日に届いた

線源測定用治具について②

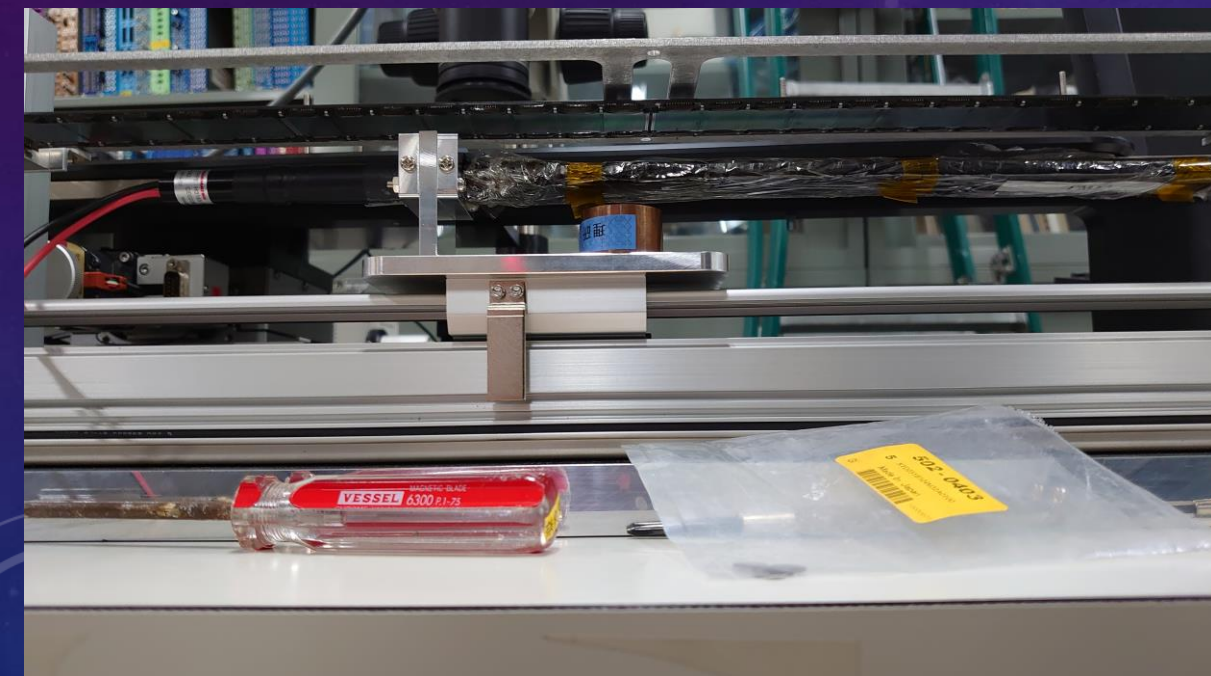
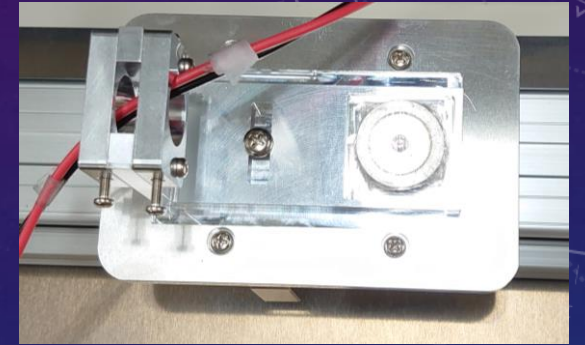
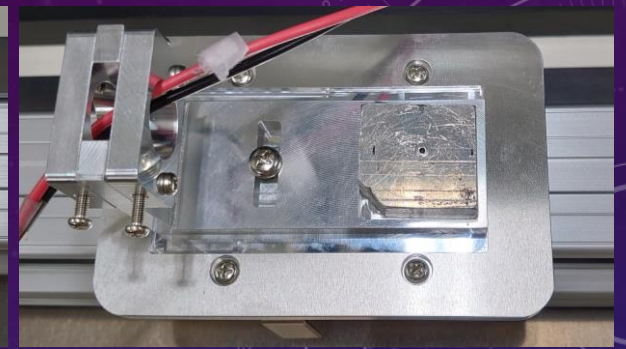
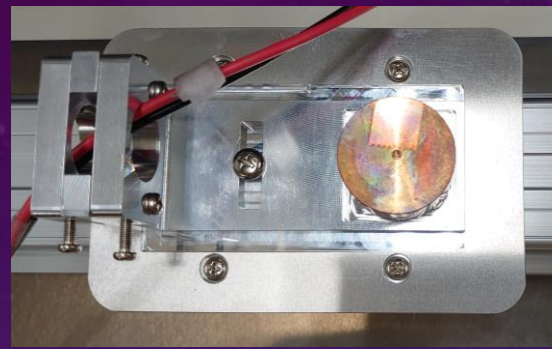
- 操作については勉強中
- 説明書がわかりにくいのでログノートに分かった操作を記録している
- モーターの電源装置から速度を変更したりできるようになった



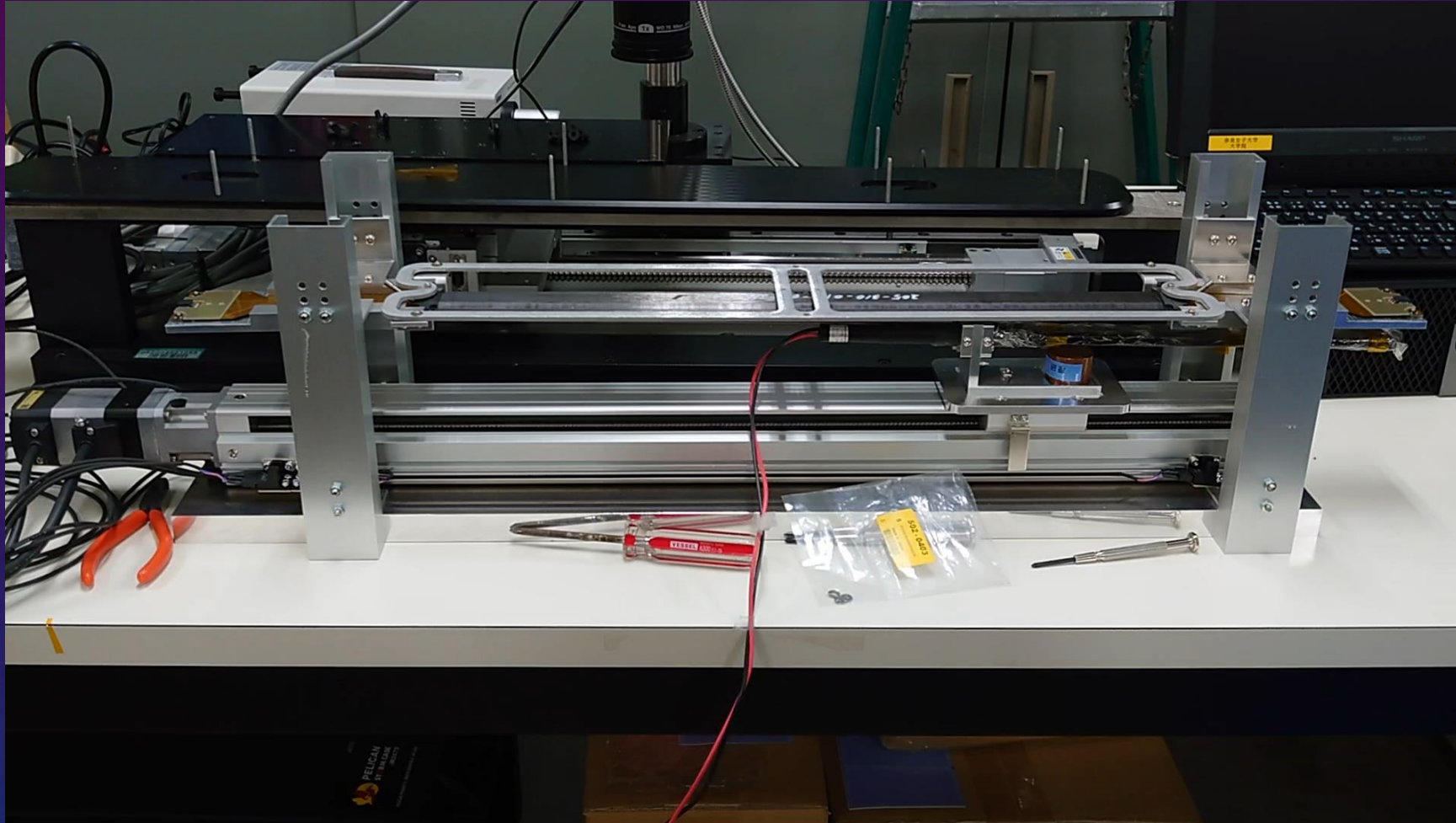
- この部分に使われている細長い金属板が、たわんだり外れたりしやすい

線源セットアップ①

- 実際にセンサー、シンチレーター、線源やコリメーターを配置してみた
- たわんだり外れたりしやすい金属板は外した

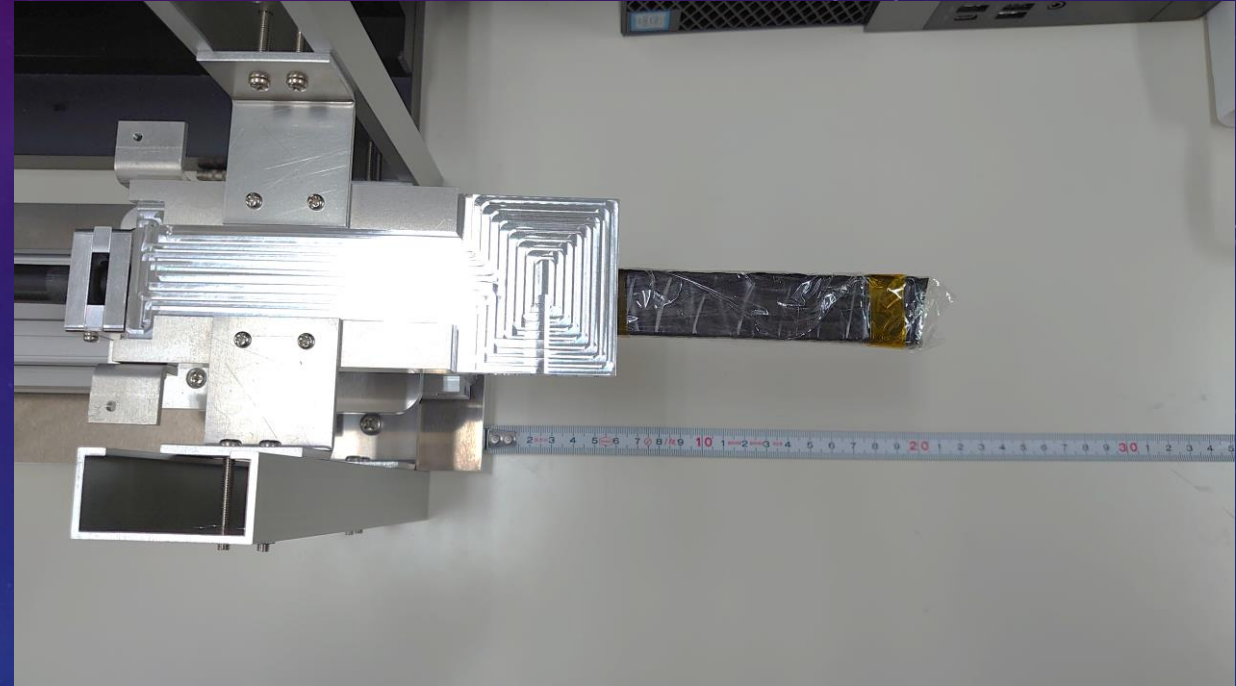
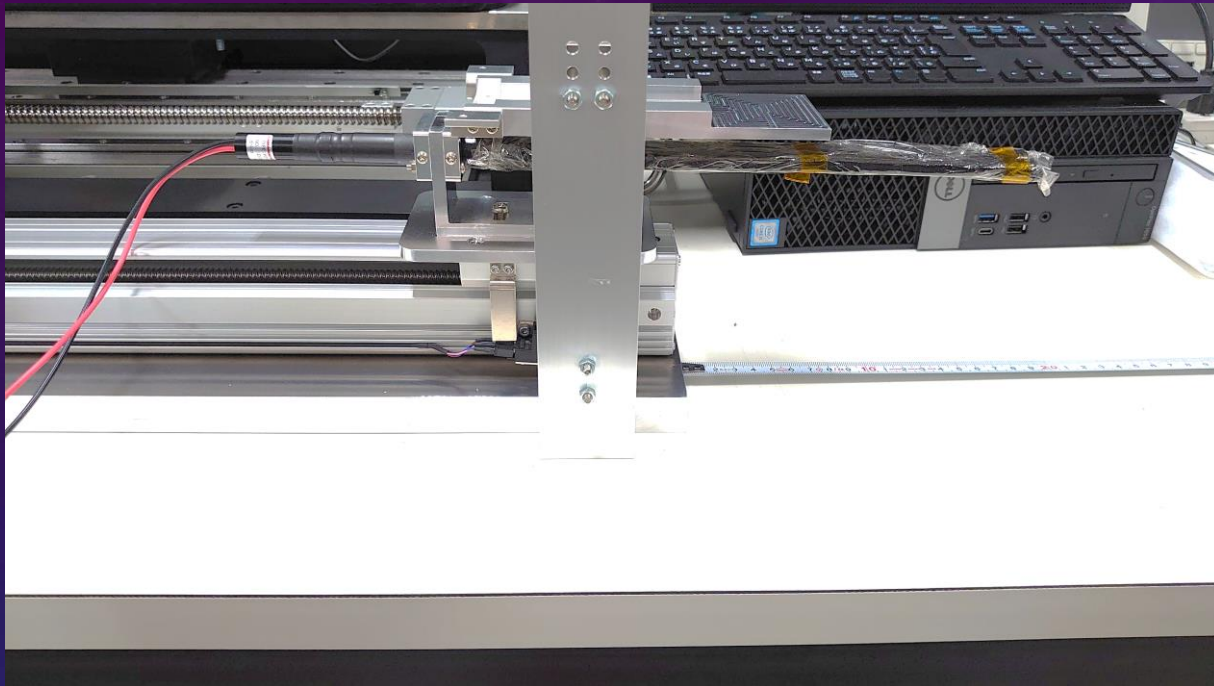


線源セットアップ②



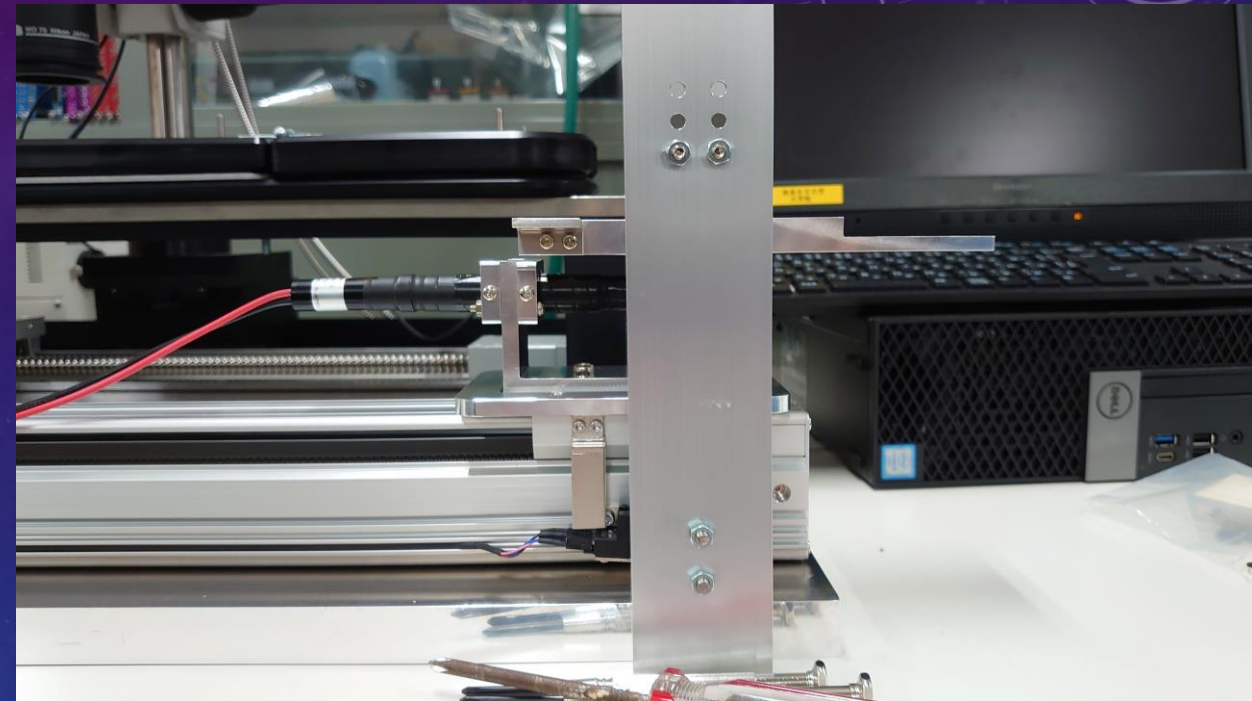
線源セットアップ③

- 従来のシンチだと、線源テーブルが端まで到達した際にシンチが出っ張ってしまう



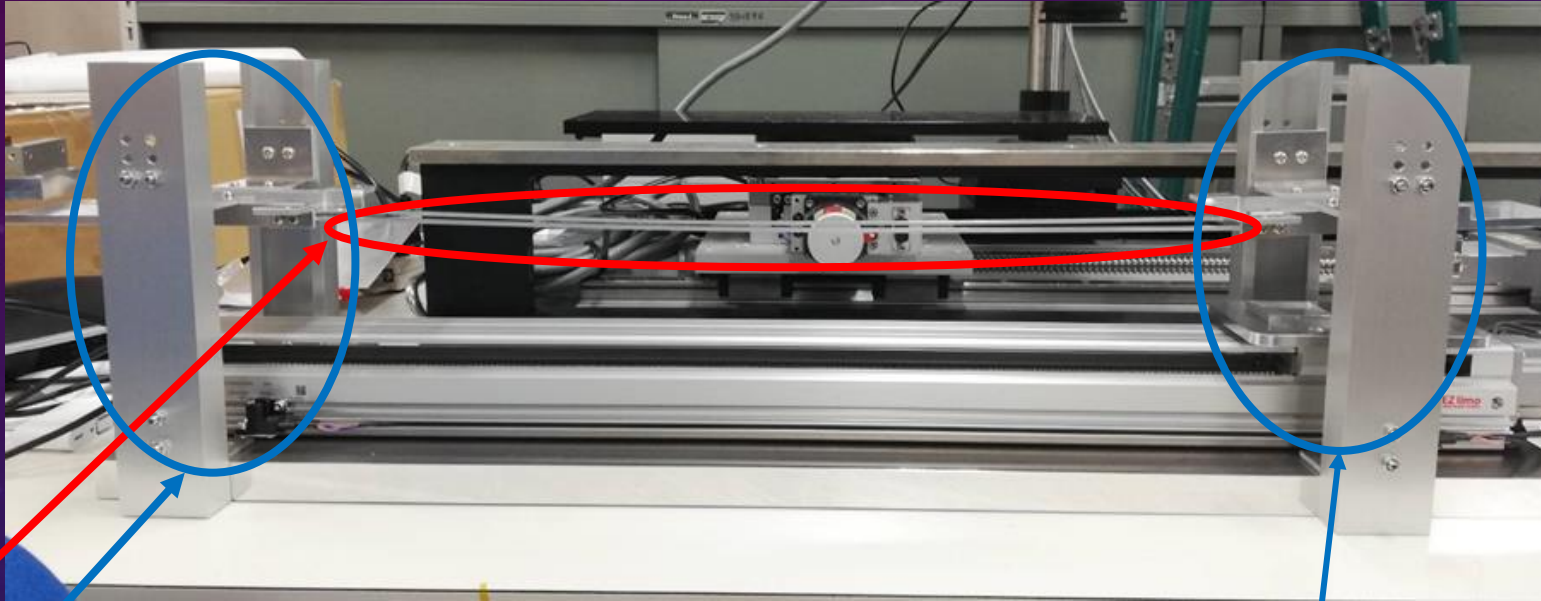
線源セットアップ④

- 新たに小さいシンチを用意した



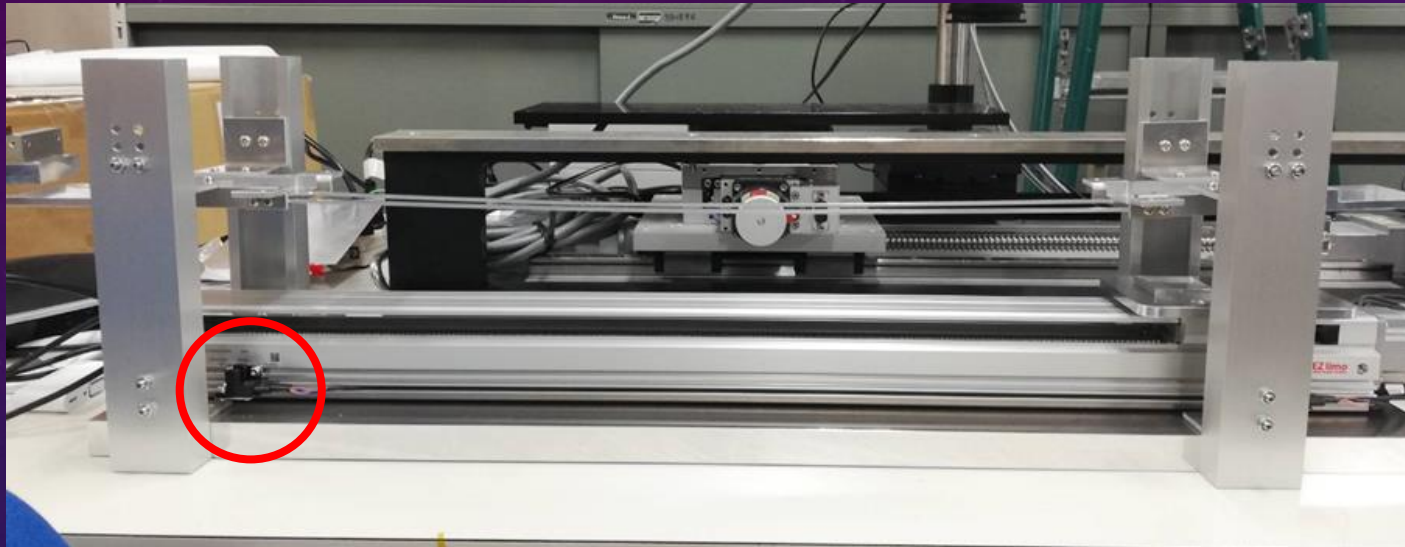
- これだと外側に出っ張らないが、従来のシンチよりも横幅が小さくなっている

治具について気になった点



- 細長い金属板が、たわんだり外れたりしやすい → なくても使える
- 左右の柱が歪みやすい → 曲尺を使って90度を保つ
- 使用されているネジがおそらくすべてインチネジ → M2.5ネジとワッシャー、ナットで現在はカバーしている

治具について気になった点



- 折返し位置設定用のケーブルの予備が付いてきたが、電源装置と接続する部分がコネクタになっておらず、導線が剥き出しのまま